

記者発表事項

平成31年4月25日

発表事項	『高鍋町IoTカンファレンス』の開催について
概要	<p>高鍋町と町誘致企業であるエイムネクスト株式会社は、平成30年4月から高鍋町をフィールドとしIoTを活用したインフラ環境の構築と実証実験を行っています。</p> <p>今回、これまでの実証実験の内容と今後の展開等をご紹介するため下記のとおりカンファレンスを開催することといたしました。</p> <p>本事業では、低コストで高鍋町全域のどこからでもデータを収集できる『地域IoTプラットフォーム』を構築しており、今後の各地域への展開や各種アプリ共同開発など、高鍋町やエイムネクストと一緒に地域課題解決を図っていただける企業の皆様、その他IoT関連技術にご関心をお持ちの皆様の参加をお待ちしております。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>日時 令和元年6月4日(火) 午後1時30分～午後5時30分(受付：午後1時から)</p> <p>場所 高鍋町美術館 多目的ホール (JR高鍋駅から車で10分)</p> <p>申込 5月17日(金曜日)までにインターネットより事前申込 (申込用URL：http://urx2.nu/UChe)</p> <p>主催 高鍋町/エイムネクスト株式会社 (町誘致企業)</p> <p>内容 【第1部】 講演会 13:30～16:00 (1) 主催者あいさつ：高鍋町長 黒木 敏之 (2) テーマ：『地域全体をカバーできる、安価で便利なIoTプラットフォーム構築』 発表者：エイムネクスト株式会社 代表取締役 清威人 氏 (3) テーマ：『自治体・民間企業で活用できる映像分析技術』 発表者：株式会社サードウェーブ シニアスペシャリスト 鈴木由希子 氏 (4) 基調講演：米国Open ID Foundation 理事長 崎村夏彦 氏 ※会場内にIoT・画像解析システムのデモンストレーションを設置</p> <p>【第2部】 視察 16:10～17:30 (1) IoT実証実験の現場視察 (事前申込制/定員15名) ①農業環境データ管理の見える化(ビニールハウス農家) ②位置情報データ管理の見える化(宅食業者) (2) エイムネクスト高鍋事業所見学 (VR・IoTの体験あり/当日申込制)</p> <p>◎2枚目：カンファレンスチラシ 3枚目：エイムネクスト(株)プレスリリース</p>
発信元	高鍋町 地域政策課 総合政策係 高鍋町大字上江8437番地 TEL：0983-26-2018

たかなべ
高鍋町IoTカンファレンス

～地方から最先端の
ローコスト IoTモデルを発信する～

2019. **6/4**
(火)

13:30～16:00
(受付開始13:00～)

町中どこからでもデータを収集可能!

参加費：無料 ◆定員200名◆

会場：高鍋町美術館 多目的ホール

(JR高鍋駅からタクシーで10分／駐車場無料)

宮崎県児湯郡高鍋町大字南高鍋6916-1

* 電車ご利用の方のために、高鍋駅～美術館までマイクロバスを運行します。
(12:05/12:55 高鍋駅発) ご希望の方は、申込時にお知らせください。

主催：宮崎県 高鍋町／エムネクスト株式会社

2018年4月より1年をかけて、高鍋町とエムネクスト株式会社では、IoTを活用したまちづくりのための実証実験を行ってまいりました。その結果、LPWAを最大限に活用することにより、低コストで高鍋町全域のどこからでもデータを収集できる『**地域IoTプラットフォーム**』を構築しました。

カンファレンスでは、このIoTプラットフォームの概要や活用事例をご紹介します。

今後、地域のシステム関連会社が、どのようにIoTビジネスを展開していけるか、行政との連携をどう進めるかなどに関心をお持ちでしたら、ぜひご参加ください。お待ちしております。

【講演会】 ◆ 高鍋町長からのご挨拶 黒木敏之

◆ 地域全体をカバーできる 安価で便利なIoTプラットフォーム構築
エムネクスト株式会社 代表取締役 清 威人

◆ 自治体、民間企業で活用できる映像分析のご紹介
株式会社サードウェーブ シニアスペシャリスト 鈴木 由希子

◆ 基調講演
米国OpenID Foundation 理事長 崎村夏彦氏

崎村氏の講演を九州で聴くことのできる、またとないチャンスです!

【IoT事例視察】

◆ IoT実証実験の現場視察 (事前申込み制／定員15名)
農業環境管理／位置情報管理 <所要時間1h～1h30>

□ エムネクスト高鍋事業所(美術館から徒歩1分)において
IoT活用事例見学／VR体験 (当日希望者／人数制限なし)

※会場内に、IoT、
画像解析システムの
デモンストレーションを
設置します。

お申し込み
専用サイト

<http://urx2.nu/UChe>
(短縮URLを使用しています。)



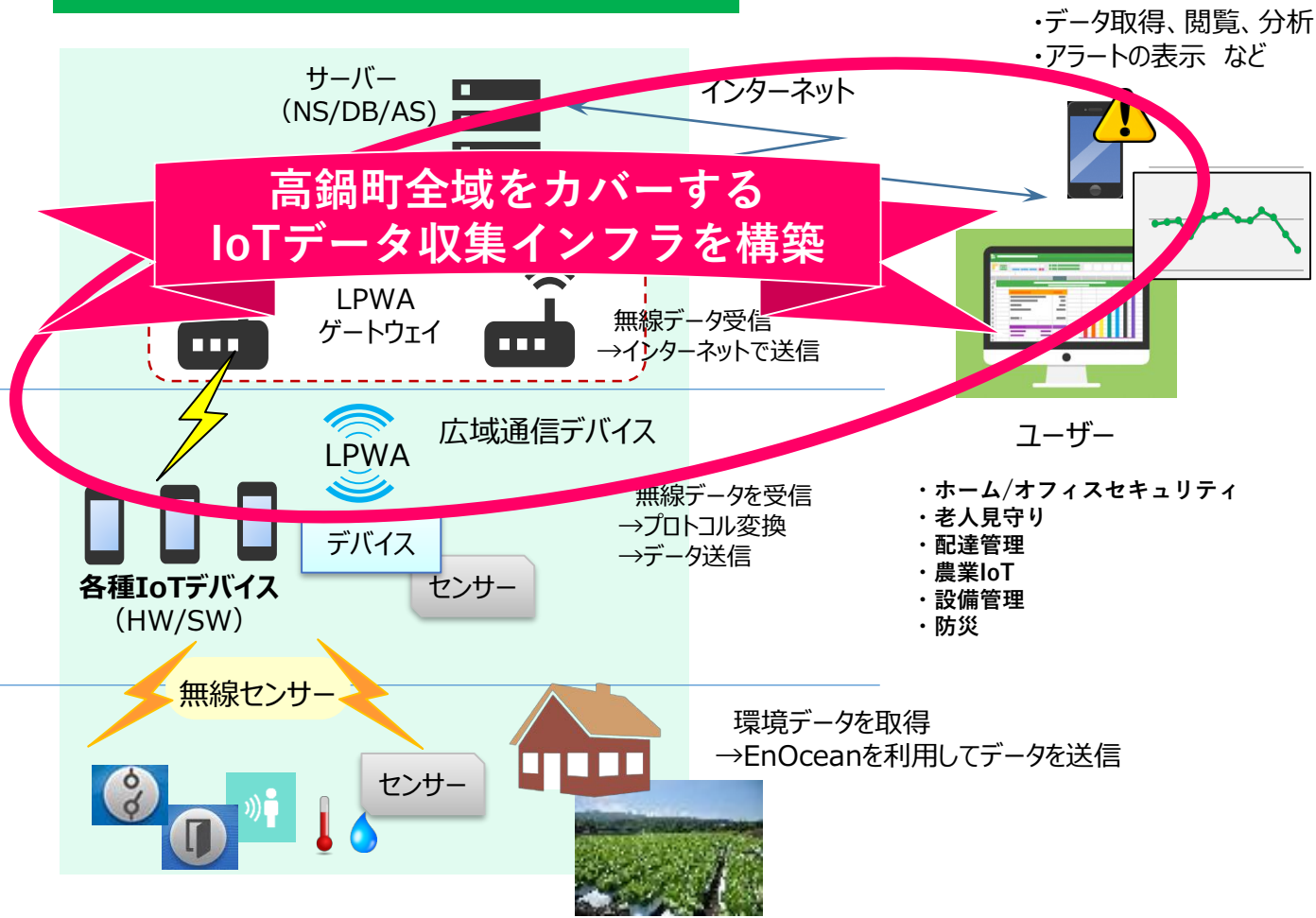
Fax、メールでもお申込みできます。
【会社名、参加者名、所属／役職、
住所／電話番号、メールアドレス】を
ご記載の上、下記へお送り下さい。

お問い合わせ

TEL: 03-3453-3900／FAX: 03-3453-3931
メール: info-tknb@aimnext.com 担当：清水

エムネクスト株式会社 本社：東京都港区芝1-10-13

高鍋町IoT実証実験のシステムイメージ



中小のシステム開発会社様、ベンチャー企業の皆様！
IoTプラットフォームの各地域への展開、
各種アプリ共同開発を協業いただける企業様を求めています！

講演者のご紹介

崎村 夏彦

さきむら なつひこ

米国OpenID Foundation理事長、SC27/WG5国内委員会主査、総務省/プラットフォームサービスに関する研究会構成員等。

日本としては2人めのPrivacy by Design Ambassador。プライバシー関連技術の国際標準化における第一人者であり、全世界で20億人以上に使われている規格の策定に携わった。「いかにしてネット上で人々が安心して安全に生活できるか、そのためにはどのような力を獲得すればよいか」をメインの研究テーマと考えている。2018年より、IT連盟の情報銀行推進委員会 情報銀行認定分科会長として、情報銀行の認定基準の策定にあたっている。

※OpenIDとは、統一的なログイン規格を採用することにより、共通のID情報を複数のウェブサイトで使用可能とするための認証方式。

清 威人

せい たいと

エイムネクスト(株)代表取締役社長
トヨタ自動車、アクセンチュアを経て現職。
K.I.T.虎ノ門大学院 客員教授

工場内の設備のネットワーク化、IoTの活用により、ものづくりを最適化する『スマートファクトリー』を、その著書を通じ世界に先駆けて提唱した、当該分野の第一人者。

多くの企業において、スマートファクトリーの導入効果を上げるとともに、東京本社のIoTラボでは、常に新しいソリューションの開発を目指し、実証実験や有効性の検証を行っている。
父、祖父ともに高鍋町出身。

AIMNEXT

エイムネクスト株式会社

本社：東京都港区芝1-10-13
高鍋事業所：児湯郡高鍋町大字南高鍋6872-7

エイムネクスト 「地域 IoT プラットフォーム」の提供を開始

中小市町村における IoT 活用の為のプラットフォームを提供

エイムネクスト株式会社（本社・東京都港区、清 威人 代表取締役社長）は、宮崎県・高鍋町（黒木敏之町長）と締結した連携協定をもとに進めてきた実証実験の成果をもとに、「地域 IoT プラットフォーム」を各地域のシステム会社に対して提供を始めます。高鍋町で実証した独自のスキームを活用することで、IoT・センサーデータ活用について初期費用や月額使用料を従来のものに比べ **10 分の 1 から 100 分の 1** と各段に安く実現できること、**個別の利用者、アプリケーション毎にデータ収集のためのネットワーク、無線等の準備をすることが不要となることで、カバーエリア内での IoT 導入を手軽に始めることが可能となります。**

高鍋町では省電力で接続範囲が広域の通信技術 LPWA（Low Power Wide Area）の一つ「LoRa」と、温室度などデータ量が小さいセンサーに関しては、微弱なエネルギーで自己発電できるエネルギーハーベスティングの近距離無線技術「EnOcean」の2つを組み合わせ活用しています。LoRaのGateWayを数か所敷設することで、高鍋町内全域をカバーできるIoTデータ収集インフラを簡単に安価に実現しました。また、「EnOcean」を活用することで、センサーに対する電源供給が不要となり、センサー設置の自由度が広がるとともに、電源の取り換えなどの保守工数を限りなくゼロに近づけることが可能となっています。

現在までに①観光施設の来場者数管理、②露地畑での温湿度管理、③ビニールハウスにおける温湿度と二酸化炭素量管理、④ホーム・オフィスセキュリティ管理、⑤高齢者の見守り、⑥GPSによる位置情報管理、⑦ 設備稼働状況管理—等のアプリケーションが開発済みであり、今後様々な用途のアプリケーションがラインアップされる予定です。
(高鍋町域内では、だれもが即座に上記アプリケーションの利用を開始することが可能になっています)

今回のサービスでは、各地域のシステムインテグレーターに対して

- インフラ構築の機器構成と構築ノウハウ
- インフラ構築において必要となるソフト（通信関連 等）
- 各種アプリケーションと共通機能
- データベース
- データ分析技術 等を

ソフトウェア、ドキュメント（マニュアル）、トレーニング、という形で提供します。

各地域のシステムインテグレーターは、上記を取得、習得することで自社の既存のノウハウ、スキルに依存することなく、サービスを始めることが可能となります。

(必要に応じ当社から技術サポートも提供します)

(アプリケーション毎にデータの集約/補正、データベース、アルゴリズム、ユーザーインターフェースのほか、共通機能としてユーザー管理や課金管理などをプラットフォームとして提供していく予定です)

さらに、当社が開発した既存のアプリではなく、各地域のシステム会社が独自のローカルアプリを開発した場合、当社の承認を受けることにより全地域で公開・利用できるようにしていきます。新規アプリケーションを開発した会社がロイヤリティを受け取る形をとることで共存共栄を図りつつ、重複投資を防ぐエコシステムを発展させていくことを目指しています。

料金は環境や提供レベルにより上下はしますが、目安として例えば町内で 1,000 センサーの利用とした場合、センサー 1 個あたり月額 1000 円前後、10,000 センサー利用の場合、センサー 1 個あたり月額 100 円～200 円程度とすることで事業を成り立たせていくことが可能となります(センサーなどの H/W はユーザーが購入)。他社のサービスでも利用料が安いケースもありますが、インフラの構築コストまで含めた TOTAL コストでは高額となるケースが多く、今回のサービスでは、それら TOTAL コストを極めて低く実現していることが特徴の一つです。

サービスの提供対象は、人口 10 万人以内の市町村(山間部を除く)の、地域に根差したシステムインテグレーター及び行政となります。

来る、6月4日(火)の13時30分から、今回の実証実験の成果を関係者に広く知って頂くために、高鍋町美術館大ホールで「高鍋町 IoT カンファレンス」を開催します。当社の清威人代表取締役社長が成果を発表するほか、共同で事業を進める株式会社サードウェーブ(本社・東京都千代田区、尾崎 健介 代表取締役社長)による映像分析の紹介や、プライバシー関連技術の国際標準化推進の第一人者である崎村夏彦氏による講演も予定しております。講演終了後には実証実験の現場視察や弊社高鍋オフィス(築130年の古民家)の見学会も予定しています。

今後も高鍋町のインフラ構築の実用化に向けた取り組みを加速させ、地域のシステムインテグレーターと地域社会が共に成長できるモデル作りを進めて参ります。

■エიმネクスト プロフィール

2001年10月に設立したエიმネクストは、コンサルティング、ソフトウェアエンジニアリング、ビジネスアプリケーションや組込みソフトウェアの設計・開発、顧客企業と共同での新規事業立ち上げ等の幅広いサービスを提供しています。また、中国、ベトナム、インドネシアに現地法人を有し、企業の東南アジアや中南米進出に向けたコンサルティングや各種支援も行っています。

本リリースについてのメディアからの問い合わせ先：

エიმネクスト株式会社 担当 清水 準一

TEL: 03-3453-3900

Email : info-tkbn@aimnext.com